

【世田谷区内の感染状況の分析】

- ・世田谷区内の感染状況については、療養者数と感染経路不明割合の数値が、国の指標に基づくステージⅣ（爆発的な感染拡大）の段階にあるものの、その他の数値はステージⅢ（感染者の急増）を下回る状況となっており、感染状況は一定程度改善している。
- ・新規感染者数については、1月や2月の状況と比べて減少しているものの、下げ止まりの状況が続いており、予断を許さない状況にある。
- ・療養者数については、減少傾向にあるものの、依然として高い水準にあり、医療提供体制のひっ迫が懸念される。
- ・区内の感染者の感染源について、飲食店での会食等の割合が再び増加してきている。

【今後の対応】

- ・区内の感染状況は減少傾向にあるものの、今後歓送迎会やお花見などの季節行事に際し、大人数での会食の機会が増えることも懸念されることから、気を緩めることなく感染予防策を徹底するよう、改めて注意喚起を行う。
- ・引き続き、感染防止対策を徹底した上で、施設運営及びイベント開催を行うこととする。なお、当面の間、マスクなしでの会食による感染拡大の防止を図るため、区民利用施設の飲食を伴う利用を休止する（レストランやカフェを除く）とともに、飲食を伴う区主催イベントも休止とする。
- ・高齢者施設などの社会福祉施設等での感染事例の割合が依然として高く、PCR検査（社会的検査）などの感染拡大防止に向けたさらなる対策に取り組む。